

「Brand New Wings」 押尾コータロー

チューニングは、6弦から C#G#EF#BE。前作『Eternal Chain』の「旅の途中」と同じです。ここでは曲の冒頭（イントロ）からサビの終わりまで、1コーラス分の楽譜を掲載してあります。

演奏は、ストローク（五線譜の音符上に矢印）が中心になります。上向きの矢印（↑）がダウン・ストローク、下向きの矢印（↓）がアップ・ストロークを表しています。記された音符を厳密に弾くよりも、楽譜でどのあたりの弦を狙うかを参考にしながら、指定されたコードを弾いていく感じです。

スラム（四角いワクで囲われた縦長の X）は、右手の指先を使って、指板のサウンドホール端あたりで弦を叩いて、音を止めると同時に打音を出しています。全弦を叩くだけではなく、高音弦、中音弦、低音弦を叩き分けています（TAB 譜では、叩く弦の上に記号が来るよう記してありますので、参考にして下さい）。

ブラッシング（四角いワクで囲われていない縦長の X）は、押弦した左手を緩めたり、左手で弦に触れたりしながらストロークすることで、ノイズのような音を出します。

ラスゲアード（Ras.）は、ストロークする時に、右手の小指から人差指まで少しだけ時間差をつけて順に弾き下ろす奏法です。

パーム（音符の下に+印）は、右手の手首に近い手のひらで、サウンドホールの上あたりを押すように叩いて低い打音を出す奏法です。

ネイル・アタック（音符の上に × 印）は、右手の中指や薬指の爪側を弦にぶつける奏法です。ストリング・ヒット（音符の符頭が × 印）は、右手の指先で弦を叩く感じで、弦に指を乗せる奏法です。

タッピング・ハーモニクス（T.Harm）は、ハーモニクス・ポイントを右手で叩いてハーモニクスを出す奏法です。

Intro 1 小節目・1 拍目ウラ～2 拍目：薬指、中指、人差指の順にダウン・ストロークします（個別に記譜してあるだけで、動作自体はラスゲアドとほぼ同じです）。

Intro 2 小節目：右手は、人差指で 4 弦と 6 弦の 12 フレットを叩いて、ハーモニクスを出します（タッピング・ハーモニクス／T.Harm.12）。左手は、5 弦 5 フレットと 4～5 弦 7 フレットを叩くように押さえて音を出します（レフト・ハンド／L.H.）。

E 8 小節目：2 弦に中指、4 弦に人差指を（弦を叩くように）乗せて、同じ指で続くメロディを弾いていきます。

Badd9(on D \sharp)
Harm.7
Ras.

Intro

A
h.
T.Harm.12
L.H.

Harm.7
Ras.

C \sharp m7(11)
h.
T.Harm.12
L.H.

F \sharp m
L.H.

F \sharp m
G \sharp m
A
Badd9
Ras.

Harm.7
Ras.

E
Ras.

E
h.
C \sharp m7(11)
Ras.

Harm.12
Ras.

Aadd9
Ras.

D7(9)
gloss.
Badd9
gloss.

Badd9
Ras.

E
Ras.

B
Ras.

A musical score for a six-string guitar. The top staff shows a treble clef, a key signature of four sharps, and a common time signature. The bottom staff shows a bass clef and a common time signature. The score consists of six measures. Measure 1: Chord G[#]m(^b13) (B, D, F, A, C, E) followed by a bass note B. Measure 2: Chord G(9,13) (B, D, F, A, C, E) followed by a bass note A. Measure 3: Chord F[#]m7 (C, E, G, B, D, F#) followed by a bass note G. Measure 4: Chord Fmaj7(9) (C, E, G, B, D, F#) followed by a bass note F. Measure 5: Chord E (C, G, B, E) followed by a bass note E. Measure 6: Chord E (C, G, B, E) followed by a bass note E.

A musical score for guitar tablature, showing six measures of music. The top staff uses the C string (Treble clef) and the bottom staff uses the A string (Bass clef). Measures are labeled A, B(11)(on A), E(on G#), Gdim, and F#m7(11). Various guitar techniques are indicated by symbols like 'x', 's.', and circled numbers.

C[#]m7 F[#]7 F[#]m(11) B Eadd9 F[#]m(11) G[#]m A

A B C[#]m7 F[#]7 F[#]m(11) G[#]m A Am B(on F[#])

B(on F[#]) A B C[#]m7 F[#]7 F[#]m(11)

F[#]m(11) B(11) Eadd9 F[#]m(11) G[#]m A B C[#]m7

C[#]m7 F[#]7 F[#]m(11) G[#]m A B Aadd9